

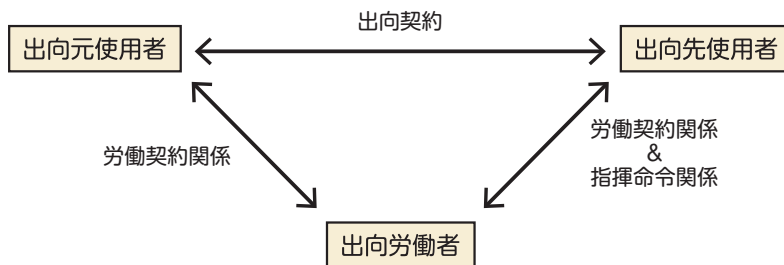
[3] 労働契約

■ 労働契約の成立（労働契約法6条）

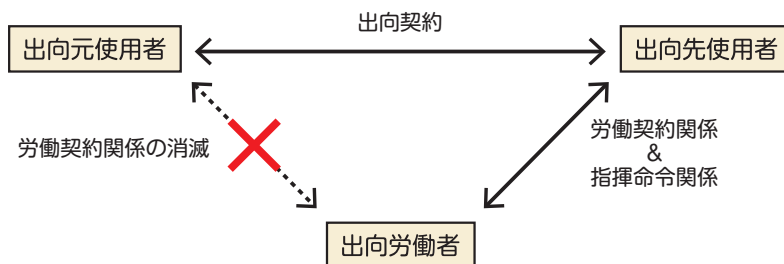
労働契約は、労働者が**使用者に使用されて労働**し、使用者がこれに対して**賃金を支払うことについて**、労働者及び使用者が合意することによって成立する。

労働基準法には、「**労働契約**」を定義づけた規定が存在しません。労働契約法6条では、労働契約が労働者と使用者の合意による「**諾成契約**」であることを確認するとともに、労働契約の「**成立要件**」を定めること通じて、事実上、労働契約の定義を定めた規定となっています。

【在籍型出向】



【移籍型出向（転籍）】



【労働者派遣】

